

別記様式（第4条関係）

## 会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回朝霞市民生委員推薦会	
開催日時	令和4年8月22日（月） 午前9時55分から 午前10時15分まで	
開催場所	朝霞市役所 西側車庫会議室	
出席者	委員：土佐隆子委員・駒牧容子委員・渡辺淳史委員・ 須田忠夫委員・平木倫子委員・須田菊枝委員・ 佐藤元樹委員 事務局：小笠原福祉相談課長・宮野福祉相談課主幹兼 課長補佐・佐藤福祉相談課地域福祉係長・下 川福祉相談課地域福祉係主事	
会議内容	(1) 再任民生委員児童委員候補者の推薦について (2) 新任民生委員児童委員候補者の推薦について (3) その他	
会議資料	・次第 ・令和4年度民生委員・児童委員一斉改選（資料1） ・埼玉県民生委員・児童委員選任基準（資料2） ・再任民生委員児童委員候補者一覧表（資料3） ・新任民生委員児童委員候補者一覧表（資料4）	
会議録の 作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 委員長による確認	
その他の 必要事項	会議非公開	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

（佐藤係長）

委員の皆様おそろいですので、朝霞市民生委員推薦会を始めさせていただきます。本日は大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。司会を担当させていただきます福祉相談課地域福祉係長の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。

始めに資料の確認をさせていただきます。お手元に次第と、資料番号1から4までを配布しております。御確認ください。

なお、個人情報に記載されておりますので、資料番号3・4につきましては、お帰りの際に机の上に置いていただくようお願いします。その他のものはお持ち帰りいただいて結構です。

それでは開会に当たりまして、土佐委員長に御挨拶いただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

（土佐委員長）

先月に引き続き、御出席いただきありがとうございます。資料を御覧いただければ分かりますが、新しい候補者がなかなか見つからず、再任の候補者が何名かいます。これでなんとか、一斉改選時には、形になったかと。相変わらず民生委員不足の問題はありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（佐藤係長）

ありがとうございました。

それでは、議事に入らせていただきたいと存じます。本日の出席者数ですが7人全員にご出席いただいておりますので、民生委員法施行令第4条の規定により会議が成立しています。

それでは、ここからの議事進行は土佐委員長にお願いしたいと存じます。

（土佐委員長）

それでは、これより議長として議事の進行をさせていただきますので、よろしくお願

いたします。議題1は再任となります民生委員児童委員の候補者についてでございます。事務局より説明をお願いします。

(下川主事)

―選出までの経緯、推薦基準、経歴紹介―

(土佐委員長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問はございませんか。

御意見がなければ、再任民生委員児童委員候補者一覧表に記載されています方につきまして、推薦するということがよろしいでしょうか。

― 「異議なし」の声あり ―

ありがとうございました。

続いて、議題2は、新任となります民生委員児童委員の候補者についての審議でございます。それでは事務局から説明をお願いします。

(下川主事)

―選出までの経緯、推薦基準、経歴紹介―

(土佐委員長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問はございませんか。

(須田(忠)委員)

新任、再任候補者の方たちは、選任基準を満たしているということでしょうか。

(土佐委員長)

そのとおりです。

(駒牧委員)

担当する世帯数に上限はありますか。

(小笠原課長)

朝霞市は人口10万人以上の市に該当し、配置基準では、民生委員1人あたり170から360までの間となっておりますので、360までが望ましいところではございま

すが、実際にそれを超えている地区が存在している状況でございます。上限の制約は特に設けていないと思われま。

(土佐委員長)

団地やマンション等の集合住宅があると、世帯数は多くなつてきます。民生委員を増員できれば良いのですが、なり手がいないので、現状のようになっています。

(平木委員)

欠員の地区は民生委員同士が話し合つて、カバーしているのでしょうか。

(土佐委員長)

そのとおりです。例えば、入院されたり体調を崩されたりすることもありますので、その地域の近隣の方が1人もしくは2人で協力してカバーし合っています。

(渡辺委員)

欠員地区のところに新任候補者が入っていますが、前回のお話ですと、事務局がいろんなところに協力依頼をしていくと仰っていたので、その成果ということで考えてよろしいですか。

(小笠原課長)

事務局のほうで、欠員地区になっている10か所の自治会・町内会長を訪ね、現状を説明してまいりました。すぐに候補者を出すのは難しいので、今回の推薦には至りませんでした。候補者が見つければ、来年4月の委嘱に向けて進めていきたいと思ひます。また、市の職員で定年退職された方に声を掛けたところ、そのご家族に了承いただけたケースがございました。

(土佐委員長)

その他に何かございますか。

その他になければ、新任民生委員児童委員候補者一覧表に記載されています方につきまして、推薦するということがよろしいでしょうか。

— 「異議なし」の声あり —

ありがとうございました。

これで、再任4人、新任4人すべての方を候補者として推薦することに決定しましたので、議題の審議はこれで終了いたします。

その他、何かございますでしょうか。

事務局からは何かございますか。

(下川主事)

本日は、ありがとうございました。ただいま推薦をいただきました候補者については、埼玉県知事宛てに進達することになり、決定されれば、令和4年12月1日に委嘱予定となります。

今回の8人が委嘱されますと、前回までの推薦数と合わせまして145人の委嘱となります。一斉改選時の欠員19人については、今後も各地区の会長・副会長にご協力いただきながら候補者を選出し、随時推薦会を開催させていただきたいと思っております。

最後になりますが、先月に続き、お忙しい中、御出席いただきありがとうございました。事務局からは以上となります。

(土佐委員長)

今の説明に関して御質問等ございますか。

なければ、以上をもちまして、民生委員推薦会を閉会させていただきます。

本日はありがとうございました。